



平成 20 年 4 月 22 日

各 位

会社名 株式会社省電舎
代表者名 代表取締役社長 中村 健治
(コード番号：1711 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 嘉納 毅
(TEL：03-6821-0004)

業務提携の検討開始に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 22 日開催の取締役会において、株式会社エネルギーアドバンス(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：三浦千太郎、以下、ENAC)と業務提携に向けた本格的な検討を進めることについて決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 業務提携の理由及び内容

当社は、創業より省エネルギー・ソリューション・サービスを展開しており、電気・ガス・水・熱等、施設で使用する全てのエネルギー源に対する省エネルギー施策を国内外約3,000箇所に導入して参りました。

一方、ENACは平成14年に東京ガス(株)より分社後、オンサイト・エネルギー・サービス事業と地域エネルギー・サービス事業(地域冷暖房事業)を軸にエネルギー供給事業及び省エネルギー事業を展開している事業会社であり、東京ガス(株)より引き継ぐ信頼・技術力を背景に豊富な導入実績を有しております。

当社と同業のESCO(「ENERGY SERVICE COMPANY」の略)事業者であるENACとは、現在も省エネルギー提案を協働で数か所に実施しております。当社の電気設備を主とした需要側の省エネルギー・ソリューション・サービスとENACのガスを主とした供給側のエネルギー・ソリューションサービスは、協働において両社の得意分野を侵すことなく、それぞれのソリューション・サービスを展開できることから、事業シナジーが高いと判断し、業務提携の本格的な検討を開始することといたしました。

このたびの業務提携に向けた検討は両社の有する固有の省エネルギー施策を高水準で融合させることにより、多様化する顧客の省エネルギーニーズに応え、更なるエネルギー使用量の削減、エネルギーコストの削減・CO2排出量の削減につなげ、顧客満足度の高いエネルギー・サービスを協働で推進していくことを目的としております。

また、これまでの実績から事業分野の切り分けが可能であり、同一顧客に対して両社のソリューション・サービスを提供し、両社の省エネルギー手法を充実させることで、両社の利益に資するよう、検討を行って参ります。

今後、数件のモデルケースから両社での事業シナジーの最大化を図るべく、提携業務におけるエネルギー削減手法及び事業スキームを明確化し、業務提携の実現に向け推進して参ります。

2. 業務提携先の会社概要

- | | |
|---------|---|
| (1)会社名 | 株式会社エネルギーアドバンス |
| (2)事業内容 | オンサイト・エネルギーサービス事業
地域エネルギーサービス事業(地域冷暖房事業)
コージェネレーション設備工事・メンテナンス事業
グリーン・ビジネスの事業化 |

- (3)設立年月日 平成 14 年 7 月 1 日
(4)本店所在地 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワーN 棟 34F
(5)代表者 代表取締役社長 三浦 千太郎
(6)資本金 30 億円
(7)従業員 303 名 (平成 20 年 3 月 31 日現在)
(8)大株主構成 東京ガス (株) 100%出資
(9)当社との関係 平成 20 年 4 月 22 日現在、当社との間には資本関係及び人的関係はございません。

3 . 日程

平成 20 年 4 月 22 日 業務提携の本格的検討開始の取締役会決議

4 . 今後の見通しについて

本業務提携の具体的な内容が固まり次第、速やかに開示します。

以上